

# 人工股関節置換術は、あなたを痛みから解放し無痛の歩行を提供します！

**Q 人工股関節置換術とは？**

股関節を人工物で置き換え、正常に近い股関節の働きを取り戻す手術です。

**Q 関節痛ってどんなこと？**

普段、自然に動かしている腕、指、脚などの関節に痛みが出ると気になって生活に支障をきたします。たとえば、腕を伸ばして物を取りとき肘が痛いから物を取りにくい。服を着るときに肩が痛いから着づらい。階段の昇降のとき「ひざ」が痛いので階段を避けてしまつ。特に体重を支える股関節に痛みが来た場合、それは突き上げ

る様に痛く、床に座る、床から立ち上がる、買い物や散歩などの日常生活が困難になります。そして、動くと痛いから楽しいバス旅行や遠出をあきらめてしまいます。そうすると気持ちが滅入り、精神的に落ち込んでしまいます。

**Q 人工股関節置換術の役割は？**

思い切って手術をされた方々から「あれほどつらかった股関節の痛みが嘘のようにとれて痛くない」と異口同音に微笑んで答えてくださいます。このように、人工股関節置換術は痛みを取り力強い歩行を提供します。そして、日常生活を楽しくします。



人工股関節置換術が必要な人はどんな人？

股関節に変形をきたし、歩行時や安静時にも痛みがあり「座る、立ち上がる、歩く」などの日常生活に支障をきたした方々です。例えば、変形性股関節症、大腿骨頭壞死症、関節リウマチ、股関節周辺の骨折などです。

**Q 人工股関節置換術を行つタイミングは？**

骨折の場合を除いて、この手術

はいつまでも待機が可能です。命にかかる病気ではないため、あ

わてる必要はありません。しかし、痛みが強い、動きが悪いなどで日常生活に支障をきたし悩んでいる時が「その時」です。「手術の決断」はあなたがしてください。手術をするかどうか迷っているときはまだ待つこともあります。先生とよく相談なさってください。

**Q 年齢制限はあるの？**

通常は55才以上としていますが、関節の破壊が激しく痛みが強く日常生活に非常に支障をきたしてい

る場合は55才以下の若年者の方にも行います。日本人の平均寿命は年々延長しており、平成29年簡易生命表によりますと55才の女性は約33年、男性は約28年の余命です。これは、手術した人工股関節の耐用年数に関係します。前任の愛知医科大学での人工股関節置換術の結果をみると、術後20年で少なくとも93%の患者さんに痛みがなく、レントゲンにも問題はありませんでした。

**Q 入院の費用と入院期間は？**

入院の費用は、年齢や所得にて

もちろん手術には危険も伴いますが、それは非常に頻度が少ない

岐阜市民病院 整形外科  
**大塚博巳**先生

○専門分野  
成人股関節疾患の外科的治療(変形性股関節症、大腿骨頭壞死症など)  
○役職  
人工関節センター長  
○主な資格、認定  
日本整形外科学会専門医  
○卒業年、主な歴史  
昭和56年愛知医科大学医学部卒  
平成19年～平成27年愛知医科大学整形外科准教授  
日本整形外科学会会員  
日本股関節学会評議員  
日本人工関節学会評議員  
Cemented Hip Education Foundation会長

今月の先生

